2019年3月29日

会 員 各 位

中部経済同友会
代表幹事　嶋　尾　　正

５月度会員懇談会のご案内

日頃は本会活動に多大なご支援を賜わり、誠にありがとうございます。
5月度会員懇談会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。
今回は、慶應義塾大学先端生命科学研究所 所長の冨田 勝 氏をお迎えし、「『脱優等生』が創るニッポンの未来」と題してお話を伺います。
山形県鶴岡市が2001年に誘致した同研究所は、今や世界的バイオテクノロジーの拠点となりました。冨田所長は今では世界の主流となったデータドリブンによる革新的研究手法をいち早く推進され、数々の成果を生み出してまいりました。また同研究所からは多くのベンチャーが巣立っており、冨田所長ご自身が起業されたばかりか、本年 2 月に開催された中部財界セミナーにご登壇頂いたスパイバー社（人工クモの糸）の関山和秀代表執行役も冨田所長の教え子の一人です。今回、冨田所長からは、研究者、起業家、或いはイノベーターを育てる教育者として、様々な観点からお話頂けますので、是非とも多数ご出席賜りますようお願い申し上げます。

記

１．日　時　　2019年5月27日（月）　12：00～14：00
12：00～12：30　昼　食
12：30～14：00　講　演

２．場　所　　名古屋観光ホテル　３階　那古の間
住所：名古屋市中区錦1-19-30　　Tel：052-231-7711

３．講　師　　慶應義塾大学　先端生命科学研究所　所長　　冨田（とみた）　勝（まさる）　氏

（ご略歴）1957年東京生まれ。慶應大学工学部卒業後、米カーネギーメロン大学に留学し、コンピュータ科学部で修士課程と博士課程修了。その後、カーネギーメロン大学助手、助教授、准教授、同大学自動翻訳研究所副所長 歴任。
1990年より慶應義塾大学環境情報学部助教授、教授、学部長（2005年～2007年）歴任。現在、慶應義塾大学先端生命科学研究所所長。
慶大発ベンチャー企業「ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ（株）」を創業し2013年東証マザーズ上場。人工クモ糸の「スパイバー（株）」、唾液で癌診断のサリバテック社などの技術顧問。

（受賞歴）米国National Science Foundation大統領奨励賞(1988)、日本 IBM科学賞(2002)、科学技術政策担当大臣賞（2004)、文部科学大臣表彰科学技術賞（2007)、International Society of Metabolomics功労賞（2009)、福澤賞（2009)、大学発ベンチャー表彰特別賞(2014)、Thomson Reuters Highly Cited Researcher(2015)、Audi Innovation Award（2016）など

４．演　題　　「『脱優等生』が創るニッポンの未来」

５．会　費　　5,000円（昼食代として）当日、受付にて頂戴いたします。

６．備　考　　ご出席の場合は、同封の返信用紙にてFAXでご回示ください。**お申込後のキャンセルは、5月23日（木）までにお願いいたします。**それ以降は、会費を申し受けますので、恐れ入りますが予めご了承願います。

以　上